

コシジュガヤ

Scleria parvula Steud.

カヤツリゲサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地が少なく、近年減少している。(現況:RO)

形態

稈は高さ30～60cm、葉鞘には広い3翼がある。花序は頂生および腋生し、まばらに小穂をつける。小穂は雄花と雌花に分かれ、果は球形で裸出。

国内分布

本州～九州。

県内分布

外浦区(輪島市)、内浦区(能都町、穴水町)、中能登区(志賀町)、南加賀区(小松市)。

生態など

叢生する一年草。花期は7～10月。

生育環境

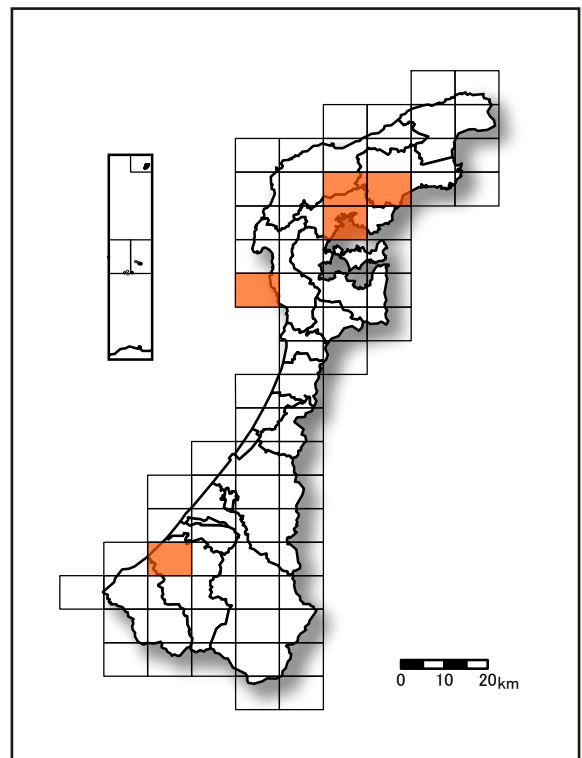
池沼の縁や水田の畔、休耕田などの日当たりのよい水湿地。

危険要因

池沼開発、管理放棄、自然遷移、産地局限。



林 二良・2009年9月3日・南加賀



県内の分布